

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		スポーツ振興事業費 [ロードレース大会]						
予算科目	款 10	教育費	項 5	保健体育費	目 1	保健体育総務費	事業番号 3	
事業の種別		<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)						
担当部署・課長名		生涯学習（社会教育）課		スポーツ推進係		課長名	高田 匡章	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。					施策番号	1 - 5		
【施策名】 スポーツ・レクリエーションの推進					総合計画書(ページ)	43		
この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。 東大和市ロードレース大会申込者数（健康増進等の目的でロードレース大会に参加したいと思う人たち）			① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標） 申込者数				
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] ①定員数（700人）に近い参加者数（実際に参加した人）を維持する ②各体育大会を通じて、スポーツをすることの大切さや楽しさを感じてもらおう。			② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標） ①実際に参加したランナー数/ランナー数上限数（700人）比率 ②スポーツ・レクリエーションの推進の施策に対する市民の満足度				
	③ そのために何をしましたか。 ロードレース大会の開催 ・大会の適切な運営 ・実行委員によるホームページ等の更新 ・市内小中学校への広報 ・市内外関係各所への広報 ・当日の役員配置による安全確保 ・障害保険への加入			③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標） 左記の事務実施回数 ※ただし、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、大会は中止となった。				
指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標	
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
	対象指標	①の数値	人	692	0 (申込前に大会中止)	0 (申込前に大会中止)		
	成果指標	②の数値	①% ②%	①98.9 ②20.6	①0 ②16.0	①0 ②14.70		
	目 標	②の目標値	①% ②%	①100 ②21.6	①100 ②21.6	①100 ②21.6		
		目標値設定の考え方 市民意識調査において、平成33年（令和3年）の「スポーツ・レクリエーション活動の推進に対する市民の満足度」の目標値を21.6%としている。（第四次基本計画）						
	活動指標	③の数値	回	1	0	0		
3 経費	事業費（実績）		円	2,232,937	110,440	110,440	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値（退職手当組合負担金、共済費も含む。）	
	財源	一般財源	円	1,116,937	110,440	0		
		特定財源（国・都・他）	円	1,116,000	0	100,440		
		（うち受益者負担）	円	317,300	0	0		
	人件費（目安）	所要人数（再任用以外）	人	0.3	0.3	0.3		
		所要人数（再任用）	人					
		職員人件費（再任用以外）	円	2,493,000	2,514,000	2,475,000		
	職員人件費（再任用）	円						
事業費+人件費		円	4,725,937	2,624,440	2,585,440			
4 環境変化等	(1) 開始年度		S40 年度					
	(2) 環境の変化		開始当初は、子どもを対象とした事業であったが、別に陸上競技協会が実施していた大人対象の事業と合併し、幅広い世代からの参加が得られる大会に変化した。 第47回大会からは、参加者の範囲を市外にも広げ、記録計測も業者に委託し、ICチップによる記録計測やインターネット受付を実現することで、業務の効率化を図った。 なお、開始当初は無料であった参加費を徴収することとし、大会運営費の一部として受益者負担となっている。 令和3年度も、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、大会を中止した。					

事業名称	スポーツ振興事業費 [ロードレース大会]			
担当部署・課長名	生涯学習(社会教育)	課	スポーツ推進	係 課長名 高田 匡章

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 特になし	
	6 市民協働	(1) この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)
<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ <input type="checkbox"/> 取り組まない		取組手法：② 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体：) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()
(2) 令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じ、安全に大会を実施できるようにする。		
7 課題	(1) 令和3年度に課題とした内容(「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題(3)を転記) 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じ、かつ障害がある方でも参加できる大会の実施を目指す。	
	(2) (1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 令和3年度も、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により大会は中止となった。	
	(3) (2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) 令和4年度も、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じ、安全に大会を実施できるようにする。	
8	施策貢献状況 (この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。) 施策名： スポーツ・レクリエーションの推進 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名()	
9 今後の方向性	(1) 仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など) <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 令和4年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じ、かつ障害がある方でも参加できる大会の実施を目指す。 障害者の視点にも配慮した大会運営ができるよう、改善点等を、参加実績のある特別支援学校等から確認し、反映させるようにする。	
	(2) 上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 感染防止対策については、例年会場にあった受付テント等を廃止し、人が集まる場所を極力減らす等、会場の配置や大会の進行について検討する必要がある。 参加者からのアンケート等で、大会実施に対する評価(満足度等)を得られる仕組みを検討する。	